

様式第二号の八（第八条の四の五関係）

（第1面）

産業廃棄物処理計画書	
令和7年6月25日	
青森県知事 都道府県知事 (市長)	殿
提出者 住 所 青森県三沢市沢代平116-3188 氏 名 (株)司食品工業三沢工場 平山 悟 (法人にあつては、名称及び代表者の氏名) 電話番号 0176-58-0127	
廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。	
事業場の名称	(株)司食品工業 三沢工場
事業場の所在地	青森県三沢市沢代平116-3188
計画期間	令和7年4月1日～令和8年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
① 事業の種類	食品製造
② 事業の規模	
③ 従業員数	
④ 産業廃棄物の一連の処理の工程	動物性残りと汚泥 運送は委託業者に工場内へ

(日本産業規格A列4番)



(第2面)

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

工場長

↓

管理課 課長

↓

担当者

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度（令和6年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	動植物性残さ	汚泥
	排出量	1,988.68 t	213.05 t
	(これまでに実施した取組) 動植物性残さおよび汚泥は脱水を行い、重量、質量を軽減させる努力をする。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	動植物性残さ	汚泥
	排出量	1,000 t	200 t
	(今後実施する予定の取組) 動植物性残さおよび汚泥は脱水装置を更に高め、重量、質量の軽減努力に努める。		

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)

## (第2面)

## 産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

工場長

↓

管轄課課長

↓

担当者

## 産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状

【前年度（令和6年度）実績】

産業廃棄物の種類

廃プラスチック類

金属くず

排 出 量

14.39 t

5.82 t

(これまでに実施した取組)

廃プラスチック類および金属くずは  
作業効率を上げ使用量の軽減に努める

②計画

【目標】

産業廃棄物の種類

廃プラスチック類

金属くず

排 出 量

14.00 t

5.00 t

(今後実施する予定の取組)

廃プラスチック類および金属くずは  
作業効率を更に向上させ使用量軽減に努める

## 産業廃棄物の分別に関する事項

①現状

(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)

②計画

(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)

## (第3面)

## 自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状	【前年度（            年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行った 産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		

## 自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状	【前年度（            年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行った 産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した 産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量する 産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		

## (第4面)

## 自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状	【前年度（            年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った 産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		

## 産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状	【前年度（    6    年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	動植物性残渣	汚泥
	全処理委託量	1,988.68t	213.05t
	優良認定処理業者への 処理委託量	t	t
	再生利用業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t
	(これまでに実施した取組)		

## (第4面)

## 自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状	【前年度（      年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った 産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		
産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
①現状	【前年度（    6    年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	廃プラスチック類	金属くず
	全処理委託量	14.39	5.82
	優良認定処理業者への 処理委託量	t	t
	再生利用業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t
	(これまでに実施した取組)		

(第5面)

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	動植物性廃棄物	汚泥
	全処理委託量	1,000t	200t
	優良認定処理業者への 処理委託量	t	t
	再生利用業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		
※事務処理欄			

②計画	【目標】			
	特別管理産業廃棄物の種類	燃やプラスチック類	金属くず	
	全処理委託量	14,000 t	5,000 t	
	優良認定処理業者への 処理委託量	t	t	
	再生利用業者への 処理委託量	t	t	
	認定熱回収業者への 処理委託量	t	t	
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t	
	(今後実施する予定の取組)			
電子情報処理組織の使用 に関する事項	【前年度（平成      年度）実績】			
	特別管理産業廃棄物 排出量 (ポリ塩化ビフェニル廃棄物を除く。)	t		
	(今後実施する予定の取組等)			
※事務処理欄				